

KDDI グループの次世代決済プラットフォーム「NESTA」を 通信料金の決済処理に導入

～au/UQ mobile 通信料金の決済処理のセキュリティ強化、収納業務の生産性向上を図る～

決済から、つながりをつくる。



NEXT STANDARD PAYMENT PLATFORM

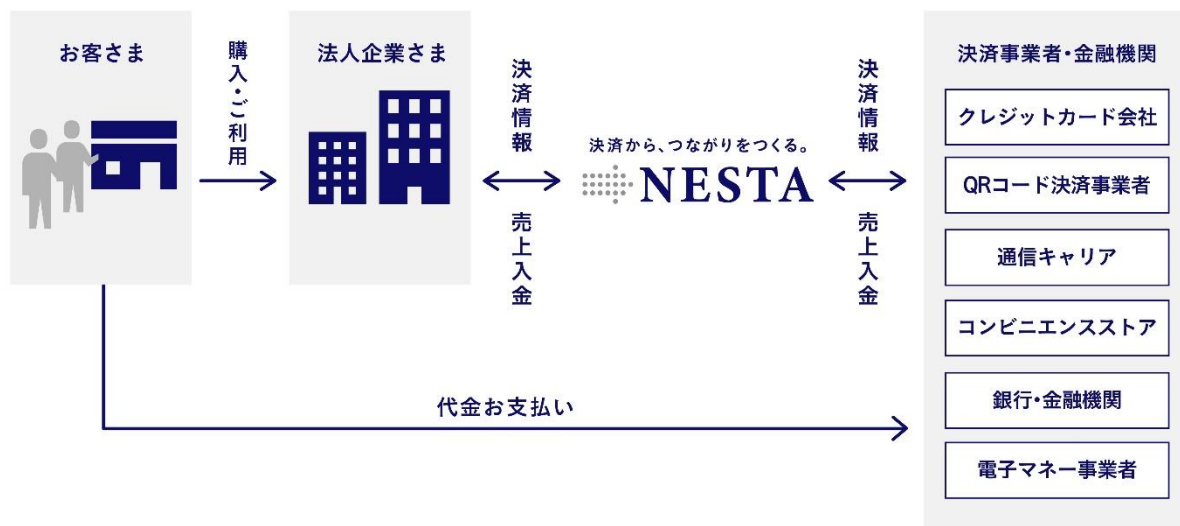
au フィナンシャルサービスと KDDI は、au フィナンシャルサービスが開発している次世代決済プラットフォーム「NESTA」(注1) (以下 本サービス) を、2025 年内に au/UQ mobile 通信料金の決済処理システムに導入開始することをお知らせします。これにより、au/UQ mobile の通信料金の決済処理のセキュリティ強化および収納業務の生産性向上を図っていきます。

本サービスは、2024 年 5 月に au フィナンシャルサービスと業務提携した株式会社 DG フィナンシャルテクノロジー(デジタルガレージグループ会社 / 本社: 東京都渋谷区、代表取締役社長: 篠 寛)と共同で開発したもので、同社のマルチ決済サービス「Veritrans4G」を基盤システムとしています。カード情報の非保持化・非通過化に完全対応した国内最高水準のセキュアなシステムで、情報漏洩リスクを軽減します。また、柔軟な拡張性を有し、サービスやセキュリティ要件などが追加された場合も、法人企業さまの負担を最小限に留めます。

まずは KDDI において、au/UQ mobile 通信料金の決済処理システムに本サービスを導入し、情報漏洩リスクやサービス拡張にかかる工数軽減に取り組み、今後は、KDDI グループ内のさまざまなサービスやグループ外の法人企業さまに向けても導入を検討していきます。

日本国内のキャッシュレス決済比率は、2024 年に 42.8%まで上昇し(注2)、今後もさらなる成長が予想されています。「NESTA」の名称には「次世代のスタンダードとなる決済プラットフォーム

(NEXT STANDARD)」を目指すという想いが込められており、au フィナンシャルサービスと KDDI は「NESTA」によってスマートな決済方式を提供することで、成長を続けるキャッシュレス市場において、決済からつながりをつくることを目指します。



■ 「NESTA」の特長

豊富な決済手段	・クレジットカード決済、コード決済、キャリア決済、コンビニ決済、銀行決済などの主要な決済手段に加え、Apple Pay や Google Pay など約 40 種類以上の決済手段にも対応。
高性能な安定したデータ処理	・大手金融機関などでも採用されている高速データベースを使用。 ・災害対策や BCP に対応できるよう 2 つの高性能データセンターを地理的に離れた場所で稼働させ、リアルタイムで双方向のデータを同期。一方のシステムに障害が発生した場合でもダウンタイムなく安定した稼働を確保。
国内最高水準のセキュリティ体制	・国際クレジットカードブランド 5 社が採用するデータセキュリティ基準である PCI-DSS に完全準拠したシステム構成と業務運用にて運営。 ・24 時間 365 日の監視によるセキュリティ体制を構築し、安全で信頼性の高い決済処理を実現。

■ au フィナンシャルサービス株式会社について

au フィナンシャルサービスは、生活の中心となったスマートフォンを通じてお客さまの日常生活における決済・金融サービスをより身近にする「スマートマネー構想」を推進しています。今後も、お客さまに一番身近に感じてもらえる会社として、デジタル金融を推進することで、お客さまの豊かな生活をサポートし、新しい体験価値を創造していきます。

会社名	au フィナンシャルサービス株式会社
所在地	東京都港区西新橋 2 丁目 3 番 1 号
設立	2014 年 2 月
代表者	代表取締役社長 長野 敦史
事業内容	クレジットカード事業、決済代行業、ローン事業、アクワイアリング事業、銀行代理業、損害保険代理業
WEB サイト	https://www.kddi-fs.com/corporate/

(注 1) au フィナンシャルサービスにて商標出願中 (商願番号：商願 2025-053937)

(注 2) 出典：経済産業省ホームページ (<https://www.meti.go.jp/press/2024/03/20250331005/20250331005.html>)

※Apple Pay は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。TM and © Apple Inc. All rights reserved.

以 上